

報 告

## 新入学生の情報機器浸透度の推移

学習院大学 城 所 弘 泰

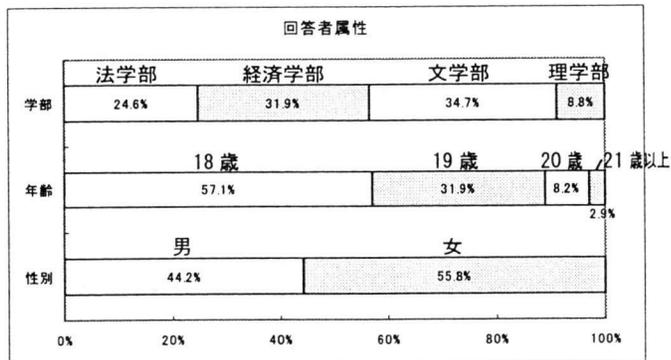
### はじめに

2000年度より新入生を対象に一般生活における情報機器の浸透度や情報技術の活用度について調査を行っている。ここでは2003年度の調査結果、および2000年からの推移について検証する。

アンケートは本学の情報リテラシ科目「初等情報処理1」履修者を対象に行った。この授業は一部の学科を除いて必修扱いではないが、1年生のほぼ100%の学生が履修しているので、調査対象は事実上1年生全員と見ることができる。調査は2003年6月に行い、1356名から回答を得た。これは1年在籍者数の約7割にあたる。

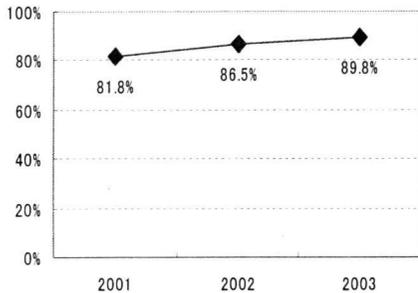
### 回答者属性

本学は、法・経済・文・理学部の4学部から構成されているが、回答者の内訳は以下のとおりである。また、年齢、性別は以下のとおりである。

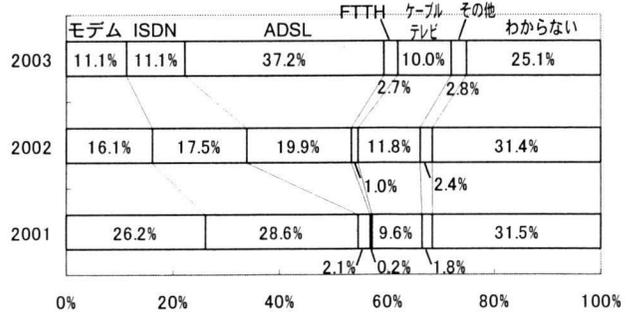


今回の調査では、パソコン所有者の89.8%がインターネットへ接続できる環境にあるが、その接続形態を含めて2001年以降の調査と比較すると次のようになる。モデムやISDNでの接続が減少し、ADSLやFTTHが急増している。このことはブロードバンド化が急速に普及していることを表している。

インターネット接続



インターネット接続形態



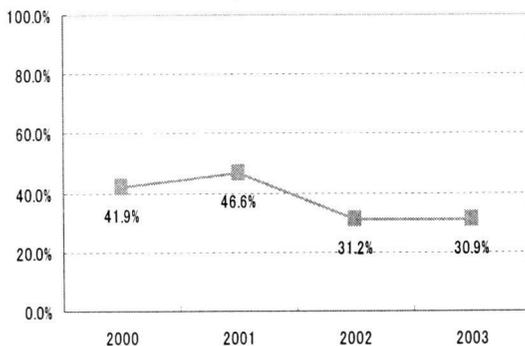
### 高校でのパソコン授業

高校でパソコンの授業を受講していた学生は、今回の調査では30.9%であり、本学の調査では減少傾向を見ることができる。

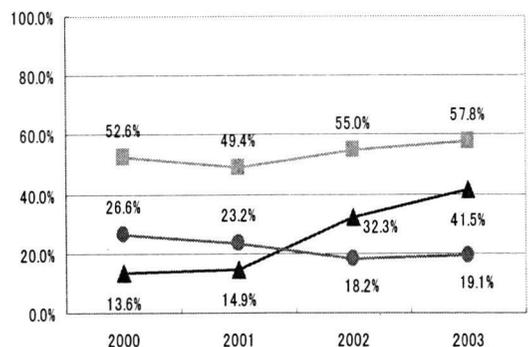
その授業内容の年次変化について見てみると、一昔前の授業の中心であったBASIC等のプログラミング言語は減少している。しかしワープロ等のOfficeアプリケーションが中心になっているとはいえない。インターネット利用に関しては、近年増加している。

ただし、カリキュラムの改定のより、2～3年後には、この状況は大きく変わると予想される。

高校でのパソコン授業の受講



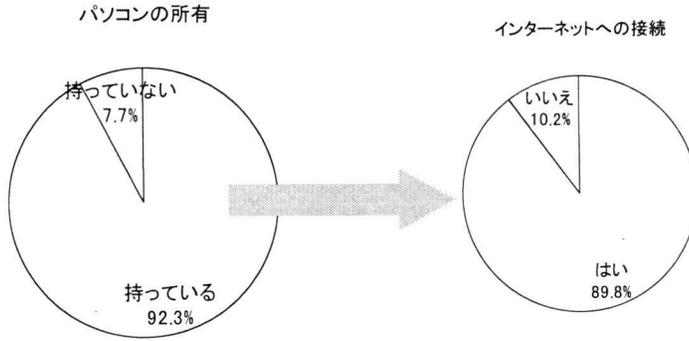
使用ソフトウェア(複数回答)



■ Officeアプリケーション ▲ インターネットの利用 ● プログラミング言語

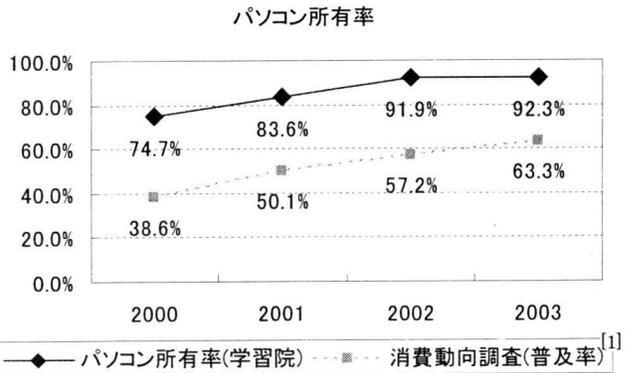
## 自宅でのパソコン所有

自宅でのパソコンの有無は次のとおりであり、92.3%の家庭にパソコンがあることがわかる。さらに、そのうちの89.8%がインターネットに接続できる環境にある。

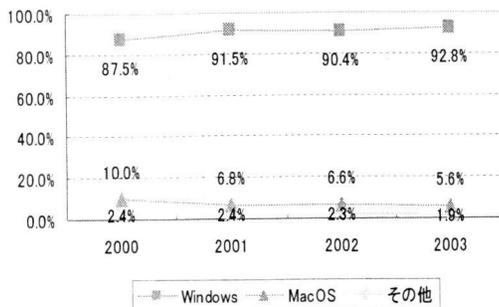


パソコン所有率の2000年からの推移をみると、ここ数年で所有率が大きく伸びており、本学の場合は、ほとんどの家庭に普及したと見ることができるであろう。

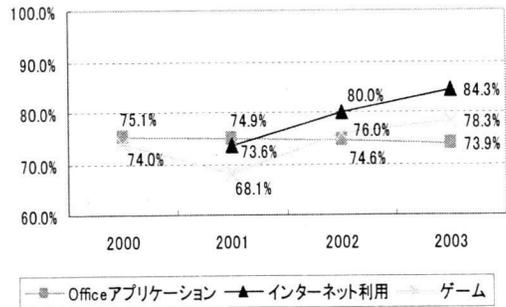
パソコンOSに関してはMicrosoft Windowsが圧倒的に主流であり、徐々にではあるがその割合が増加している。利用されているソフトウェアに関しては、インターネット接続の普及とともにメールやWWWなどの利用割合が増加している。



パソコンのOS(複数回答)



使用ソフトウェア(複数回答)



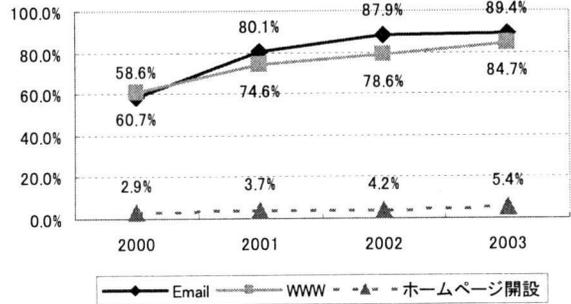
## インターネットの利用

インターネットの代表的な機能である電子メール (Email) とWorld Wide Web (WWW) について、その利用状況を調査した。

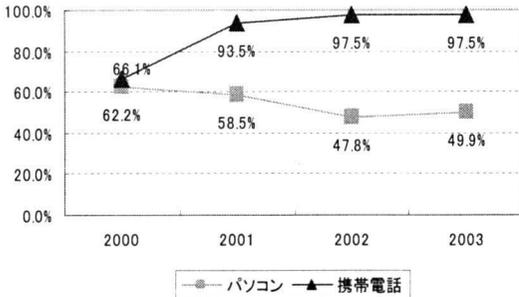
Emailは89.4%の学生が利用している。WWWは84.7%の学生が利用している。ただし、WWWは閲覧しているだけで、個人でホームページを開設している学生はごく少数であり、ここ数年では大きな増加傾向を見ることはできない。

Emailの利用手段としては、以前から携帯電話が中心的役割を果たしている。

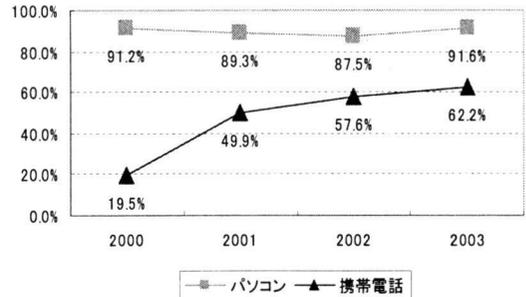
インターネットの利用



Emailの手段(複数回答)



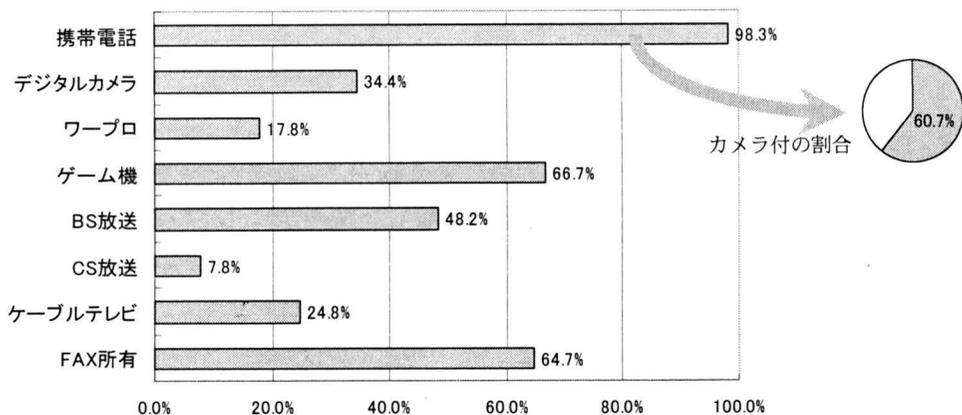
WWWの手段(複数回答)



## 情報機器所有率

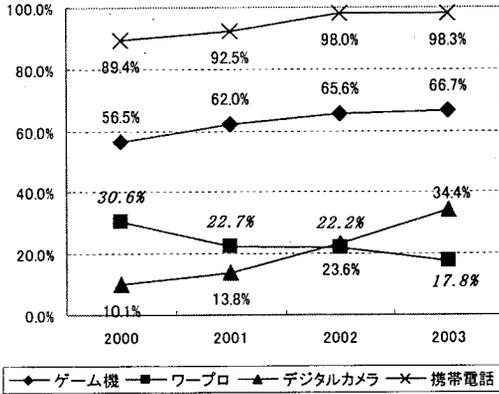
家庭での主な情報機器・設備については以下のとおりである。

情報機器・情報設備所有率

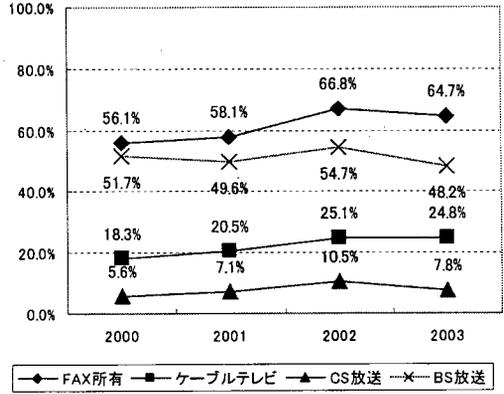


情報機器・設備の推移は以下のとおりである。携帯電話の所有率は年々増加しており、昨年度あたりからはほぼ全員が所有している。パソコン普及に伴い、以前は情報機器の代表格であったワープロ専用機の所有率は年々減少している。

情報機器所有率の推移



情報設備所有率の推移



## まとめ

今回の調査で、パソコンや携帯電話などの情報機器の生活への浸透は、着実に進んでいることが裏付けられた。またブロードバンド回線が急速に普及しており、家庭の環境も大きく変わっていくことが予測される。

## 参考文献

- [1] 内閣府経済社会総合研究所 <http://www.cao.go.jp/>
- [2] 城所 弘泰, 学生の情報機器の利用状況調査, 学習院大学計算機センター年報 Vol. 22, p200-205 2001
- [3] 城所 弘泰, 2002年度新入学生の情報機器の利用状況, 学習院大学計算機センター年報 Vol. 23, p183-189 2002

## データ

調査対象：2003年度1年生

調査時期：2003年6月

回答者数：1356名

### 回答者属性

学部	法学部	334
	経済学部	432
	文学部	470
	理学部	120
年齢	18歳	774
	19歳	432
	20歳	111
	21歳以上	39
性別	男	599
	女	757

### 自宅でのパソコン所有

パソコンの所有	持っている	1251
	持っていない	105

所有形態	自分専用	485
	家族で共用	762
所有台数	1台	721
	2台	331
	3台以上	197
パソコンのOS (複数回答)	Windows	1161
	MacOS	70
	その他	24
	わからない	61
使用ソフトウェア (複数回答)	ワープロ	898
	表計算	427
	Email	837
	WWW	779
インターネット接続	ゲーム	979
	はい	1123
	いいえ	128
接続形態	わからない	0
	モデム	125
	ISDN	125
	ADSL	418
	FTTH	30
	ケーブルテレビ	112
	それ以外	31
わからない	282	

### 高校でのパソコン授業

パソコン授業	はい	419
	いいえ	937

使用ソフトウェア	Officeアプリケーション	242
	インターネットの利用	174
	プログラミング言語	80
	その他	39

### インターネットの利用

Emailの利用	はい	1212
	いいえ	144

Emailの手段 (複数回答)	パソコン	605
	携帯電話	1182
	その他	3

WWWの利用	はい	1149
	いいえ	207

WWWの手段 (複数回答)	パソコン	1053
	携帯電話	715
	その他	1

個人のホームページ開設	はい	73
	いいえ	1283

### 情報機器所有率

	持っている	持っていない	
ワープロ	241	1115	
ゲーム機	904	452	
携帯電話	1333	23	
デジタルカメラ	466	890	
	ある	ない	わからない
BS放送	653	637	66
CS放送	106	1043	207
ケーブルテレビ	336	890	130
FAX所有	877	471	8

カメラ付の携帯	809
カメラ無の携帯	524